

市民の願いを反映した施策 その実現に向けて!!

公明党 田中英一郎 議員

防災行政無線の価値ある
活用を!

現在、防災行政無線は多目的に使用されているが、今後、津波、大雨洪水等の気象警報及び警察とも協働し、事件・事故等が発生した場合にも速やかに市民に知らせるための活用、また市内在住の外国人のために英語放送はできないか伺いたい。

市長 気象警報については、湘南ビーチFMへの割り込みを含めて積極的に検討したい。防犯関係は、警察とも連携しながら活用を図り、英語放送については貴重な提言として受け止め、市民の生命・財産を守るため、積極的に活用していきたい。

JR逗子駅周辺、駐輪場整備を早急に!

有料の清水橋南駐輪場・駐車場、清水橋北駐輪場、逗子駅東西駐輪場、無料の逗子駅東東駐輪場の4か所があるが、有料の3か所の利用率には余裕があり、無料の逗子駅東東駐輪場は、常時600台以上で、非常に乱雑であり苦情が絶えないと聞いている。逗子駅周辺の整備状況及び逗子駅バリアフリー工事に伴う資材運搬の跡地駐輪場計画の交渉はどこまで進んでいるのか伺いたい。

市長 資材運搬の跡地駐輪場計画は、JRが使用する計画

があるということで、進展はないが粘り強く対応していきたい。無料の逗子駅東東駐輪場は、改善等市民部で検討しているが、とにかく整備をしてほしい。その代わり有料化する。

その際は、民設民営で行う等低いコストで市民サービスの改善に寄与できる発想で行うが、土地所有者の承諾を得ていないので、一歩一歩進めて改善を図っていきたい。

市のごみ行政への今後の方向性、取組みを明確に、環境に配慮したごみの発生抑制、資源化そして最終処分場まで持続可能な循環型社会の構築の視点を立っての方向性について伺いたい。

理事兼環境部担当部長 平成14年11月より集団資源回収地

域以外の紙・布類の全地域分別収集を開始し資源化されている。平成16年10月からは容器回収プラスチックの分別を開始しており今後は生ごみ、廃プラスチック類、樹木せん定枝等資源化をすれば、持続可能な循環型社会の構築と施設や処分場の延命が期待できると考える。

公営住宅の確保、整備について真剣な取組みを!
住生活基本法が6月に施行され、基本理念である低額所得者、高齢者等の居住の安定確保が最も重要であると考える。現在、市内の公営住宅の戸数は充足していると考えているのか伺いたい。

市長 一言で充足していると言いつてもいい部分がある。一つの考えとして市営住宅を建てるより家賃助成も考える必要があると思っている。
幸この他に、タイムンド交通、旧池子弾薬庫返還運動についての真摯がありました。